

野洲市ほほえみ 21 健康プラン



“ほほえみ”は健やかな心のシンボルです

平成20年3月

滋賀県野洲市

はじめに

里山の豊かな緑と日本最大の湖である琵琶湖の自然環境に恵まれた野洲市は、「人権と環境を土台に生きる意味が実感できる社会づくり」を基本理念に、市民の皆さんと協働のまちづくりを進め、合併後早や3年余が過ぎました。

この間も、少子高齢化の波は留まることなく押し寄せ、高齢者介護の問題や医療費負担の増大が深刻な課題となっています。また、社会環境や食生活の変化等により生活習慣病や心の健康を阻害する要因も増えています。

一方、国では、保健医療福祉に関わる諸制度の改革を加速させ、中でも医療保険者が実施義務となった特定健診・特定保健指導については平成20年度からの開始に向けて大詰め作業が急速に進められています。

この事業の成功の鍵は、各個人が主体的に健康づくりを実践していくことの支援と併せて地域全体が一体となつての健康づくりに取り組みやすい環境づくりだと言われています。

そこで、市では、これからの高齢社会を健康で活力のあるものにしていくため、「予防」を視点にした取り組みを進めてまいりましたが、今般、より一層の展開を図るため、行政と市民が協働で実践できる健康づくりの具体的な指針となる「野洲市ほほえみやす21健康プラン」を策定しました。

この計画は、昨年10月に施行となつた「野洲市まちづくり基本条例」を遵守し、「第1次野洲市総合計画」を基軸に、「すべての市民が、自分に合った健康づくりに取り組み、いきいきと充実した毎日をおくることができるまちづくり」を目指すものです。

今後はこの計画の推進に努力してまいりますので、市民の皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたりご協力を賜りました「野洲市ほほえみやす21健康プラン推進委員会」の委員の皆様をはじめ、計画の策定にご尽力賜りました多くの皆様方に心からお礼申し上げます。

平成20年3月

野洲市長 山崎 甚右衛門

「野洲市ほほえみやす 21 健康プラン」 目次



第 1 章 基本的な考え方	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画期間	2
3 計画の位置づけ	2
4 計画の基本理念	3
5 計画策定の体制及び進め方	4
1) 策定期間	
2) 進め方	
3) 策定体制 (図)	
4) 策定組織体制 (図)	
6 計画の推進体制	5



第 2 章 野洲市の概況とその特質	7
1 概況	7
2 衛生指標	
1) 人口静態	
(1) 性別および年齢階級別人口構成	8
(2) 少子・高齢社会の進展	9
(3) 高齢者の状況	10
2) 人口動態	
(1) 出生の状況	11
(2) 死亡の状況	11
トピックス①	14
3) 介護保険申請者の原因疾患の分類	15
4) 定期健診と受診状況	
(1) 成人健診	15
(2) がん検診	16
5) 国民健康保険	
(1) 国保被保険者の年齢構成	17
(2) 医療費の状況	17
(3) 健診結果と医療費の関係性	18
トピックス②	19



第 3 章 市民の健康状態と生活習慣	21
各調査の結果と分析	
1 栄養・食生活	21
2 飲酒	28
3 喫煙	30
4 身体活動・運動	31
5 睡眠	35
6 地域	38
7 ストレス	40
8 健康づくりへの関心	41
9 歯の健康	46



第4章 わたしたちの取り組み	53
領域別の取り組み	53
1 栄養	54
トピックス③	59
2 運動	60
トピックス④	64
3 歯	65
4 タバコ	69
5 心	73
6 健診	77



第5章 健康づくりを支援するための環境整備	81
1. 健康を考える会への支援	81
2. 健康づくりにつながる活動を継続しているグループへの支援	81
3. 健康情報、健康資源の有効活用への支援	82
4. 計画の推進評価体制の推進	82
計画策定に参画した委員からのメッセージ	83



資料1(集計結果)	85
第2章 野洲市の概況とその特質	87
第3章 市民の健康状態と生活習慣	91
資料2	92
・ 健康日本21に基づく野洲市の健康指標、生活指標	92
・ ほほえみやす21健康プラン推進委員会設置要綱	108
・ 策定に関連する会議経過	110
・ 策定に関連するその他の経過	111
・ ほほえみやす21健康プラン推進委員会委員名簿	112
・ ほほえみやす21健康プランワーキング部会部会員名簿	114